

2018年度 薬価・調剤報酬改定の全容と対策

日 時 2018年1月25日(木) 午後1時～5時
会 場 Learning Square新橋
東京都港区新橋4-21-3 新橋東急ビル

I. 2018年度調剤報酬改定を読み解く 【13:00～14:15】

2018年度の診療報酬改定の議論が大詰めを迎えております。
厳しい改定が予想される中、政策決定を間近で見てきた漆畑氏より、2018年度の薬価、調剤報酬改定、薬局経営、医薬品産業への影響などについて伺います。

1. 調剤報酬改定の内容について
2. 薬価制度改革と薬価改定
3. 医薬分業の課題
4. 最近の処方箋調剤の変化について
5. 地域包括ケア

公益社団法人日本薬剤師会 相談役 漆畑 稔 氏

II. 2018年改定に向けた医療機関の動向と保険薬局に求められる役割 【14:25～15:40】

地域包括ケアシステムが進展する中で、保険薬局に求められる業務は、従来のような処方箋をもらって薬を渡すまでの単一薬局内で完結する形から、医療機関や在宅が繋がった連続性のある業務へと変化することが考えられます。同時に病院薬剤師の業務も変化しており、病院側が保険薬局に求める役割も変化しつつあります。本講義では調剤報酬改定だけでなく、医科の改定や病院薬剤師の業務変化が及ぼす影響より、これからの薬局薬剤師に求められる役割を検討していきます。

1. 薬剤関連の診療報酬改定の動向
2. 病院、病院薬剤師にいま何が起きているのか
3. 医療機関の動きと保険薬局への影響
4. 医療の質の向上にいかに関与するか
5. 時代が保険薬局に期待すること

株式会社メデュアクト 代表取締役 流石 学 氏

III. 2018年度調剤報酬改定とこれからの薬局経営 【15:45～17:00】

調剤技術料・調剤料が減算となることで濃厚な次期調剤報酬改定。患者のための薬局ビジョンでも示された「対物業務から対人業務へ」というものが色濃くなる改定となると考えられます。

これは、患者様を真ん中に据えた薬局経営が必至、ということになります。では、これからの薬局経営には何が求められるか？この答えはスバリ、薬学管理料比率を高め薬剤師の生産性を上げることになります。本講義ではより具体的に薬局が進むべき道を示します。

1. 2016年調剤報酬改定からの薬局の動向
2. 2018年調剤報酬改定の骨子(概要)
3. なぜ薬学管理料比率を高める
4. 生産性アップを考える
5. 薬局は機能分化のステージに

株式会社船井総合研究所 チーフ経営コンサルタント チームリーダー 清水 洋一 氏

PROFILE 漆畑 稔(うるしばた みのる)氏

明治薬科大学 製薬学科卒/1971年 漆畑薬局勤務/1979年 有限会社ユーアイ調剤薬局 開設/2012年 株式会社日本医薬総合研究所 取締役
 【団体役員等】1996年 社団法人日本薬剤師会常務理事/2004年 社団法人日本薬剤師会副会長/2006年 社団法人日本薬剤師会相談役、社団法人静岡県薬剤師会理事、他
 【その他団体等役員】一般社団法人日本保険薬局協会 顧問/2004年 一般社団法人日本ジェネリック医薬品学会 理事/2009年 一般社団法人日本保険薬局学会 理事/2009年 一般社団法人メディカルプラットフォーム・オブ・エイシア 理事
 【審議会等委員】元中央社会保険医療協議会 委員/元社会保障審議会医療保険部会 委員/元医療用医薬品流通改善懇談会 委員、その他

PROFILE 流石 学(さすが まなぶ)氏

2001年 東京薬科大学薬学部卒業/2003年 東京薬科大学大学院薬学研究科修士課程修了/2009年 慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程(MBA)修了、武田薬品工業株式会社、医療系コンサルティング会社を経て現職。中小企業診断士、薬剤師、関東学院大学経営学部 非常勤講師(「医療・福祉のマネジメント」担当)。「医薬情報ダイジェスト」、「保険薬局情報ダイジェスト」(ともに医療経営情報社)で連載中。

PROFILE 清水 洋一(しみず よういち)氏

株式会社船井総合研究所 チーフ経営コンサルタント 調剤薬局コンサルティングチーム チームリーダー。調剤薬局のマーケティング戦略・戦術の立案及び具現化支援を専門とする。販促・営業ツールの企画立案から個別担当者の営業力アップ指導まで、調剤薬局・ドラッグストア併設薬局の業績UPノウハウを保有している。調剤薬局の業績向上支援全般に精通しているが、ここ数年のメインテーマは、「在宅拡大と効率化」。調剤薬局の脱カウンター化を目指し、ご支援先と二人三脚で、在宅患者獲得に向けたコンサルティングを展開している。調剤薬局経営者向けの勉強会「調剤薬局経営研究会」を主宰。

- 受講料 1名につき 32,400円(税込)
同一のお申込フォームより申込の場合、2人目以降 27,000円(税込)
- お申込方法 お申込フォームにご記入いただきFAXでお申込み下さい。
折り返し、受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をお送り致します。
お申込み後、5営業日以内にお手元に届かない場合は必ずご一報下さい。
※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。
その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。
※事務局からご連絡させていただく場合がありますので、日中連絡のつく連絡先のご記入をお願いいたします。
- お支払方法 請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いします。(遅れる場合ご相談下さい)

1月25日(木) 「2018年度薬価・調剤報酬改定の全容と対策」 申込日 月 日			
貴会名			
所在地	〒		
フリガナ氏名	所属部署・役職		
TEL	() -	FAX	() -
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		

※複数名様お申込の場合は下記にご記入をお願いいたします			
フリガナ氏名	所属部署・役職		
TEL	() -	FAX	() -
E-mail	ブロック体でのご記入をお願いいたします。		

※「受講証」等の送付先が上記と異なる場合は下記にご記入下さい。 K

通信欄	
-----	--

●E-mail アドレス登録受付&ご紹介キャンペーン実施中[図書カード(500円)を進呈いたします]	
<input type="checkbox"/> セミナーへのお申込みではなく、メール配信登録のみの方は左記へ✓を入れて下さい。	
※携帯アドレス、フリーメールアドレスは登録対象外となっております。	
※メール配信登録をご希望の方をご紹介下さい！ご紹介いただいた方には図書カード(500円)を進呈させていただきます。	
※上記お申込フォームに、ご郵送先(貴社名・所在地・氏名・所属部署・役職)をご記入下さい。	

■主催(お申込み・お問い合わせ先) 株式会社 新社会システム総合研究所
お申込み受付 FAX 03-5532-8851

〒105-0003 東京都港区西新橋2-6-2 友泉西新橋ビル4階
 Tel:03-5532-8850/E-mail:info@ssk21.co.jp/URL:http://www.ssk21.co.jp
 ※配信停止、宛先変更、個人情報の苦情及び相談・開示は上記までご連絡下さい。